

## 2020年度 秋季中部学生ヨット選手権大会

開催地：愛知県蒲郡市海陽ヨットハーバー沖

大会期間：令和2年9月26日（土）～令和元年9月27日（日）

予備日：令和2年10月3日（土）～令和2年10月4日（日）

共同主催：中部学生ヨット連盟、愛知県ヨット連盟

協力：豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

### レース公示

#### 1. 規則

- (1) 本大会には「セーリング競技規則 2017 - 2020」（以下 RRS という）に定義された規則が適用される。ただしこれらの規則等のうち、本レース公示、帆走指示書により追加または変更されたものを除く。
- (2) 最新の「470 クラス学連申し合わせ事項」、「スナイプクラス学連申し合わせ事項」、「全日本学生ヨット連盟規約」が適用される。これら規則は、愛知県ヨット連盟ホームページから入手することができる。
- (3) RRS 付則 P を適用する。
- (4) RRS 付則 T を適用する。
- (5) SCIRA 規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。
- (6) [NP] は、この規則の違反は艇からの抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS 60.1(a) を変更している。

#### 2. 競技種目

470 クラス、スナイプクラス

#### 3. 資格及び申し込み

- (1) 選手は全日本学生ヨット連盟規約 6 条を満たしていること。
- (2) 選手及び監督、コーチは 2020 年度（公財）日本セーリング連盟会員であること。
- (3) 470 級の競技者は、日本 470 協会の 2020 年度団体会員登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
- (4) スナイプクラスの選手は 2020 年度 SCIRA 登録済みであること。
- (5) 中部学生ヨット連盟に部員登録をしていること。
- (6) ヨット部 3 年目以上の者は、JSAF が実施するバッチテストを取得していること。
- (7) クラスを重複しての登録はできない。
- (8) 各クラスとも選手は、1 チーム 12 名までとする。

#### 4. 参加料

470 クラス 1 チーム ￥30,000-

スナイプクラス 1 チーム ￥30,000-

但し 1 艇のみで参加のチームは、￥12,000 円とする。

上記金額には、大会期間中のハーバーでの艇保管料、給水施設使用料は含まない。

## 5. 日程

9月26日(土)(予備日の場合は10月3日(土))

開会式・主将会議 9:20 (Facebook Live 配信)

1日目の最初のレース 予告信号予定時刻

470クラス 10:00

スナイプクラス 10:07

\*1日目の最初のレース終了後、以降のレースを順次行う

9月27日(日)(予備日の場合は10月4日(日))

2日目の最初のレース 予告信号予定時刻

470クラス 10:00

スナイプクラス 10:07

\*2日目の最初のレース終了後、以降のレースを順次行う

レース終了後に閉会式を Facebook Live にて実施する

- ・本大会のレース回数は最大8レースとし、各クラス1レースを持って成立とする。
- ・1日に実施するレース数は、レース委員会の裁量によるものとする。
- ・各日程における各クラスの次のレースはそれぞれ可能となれば、引き続き実施する。
- ・大会1日目は15:01、2日目は14:01以降に予告信号を発しない。

## 6. 大会の延期・中止

9月20日19時時点で以下の状況が一つでも含まれる場合、レース日程は予備日日程で実施し、9月27日19時時点でも同様の場合は、大会を中止する。

- ① 両クラス合わせ、加盟大学5校が、大会に参加できること。但しコロナウイルス感染予防対策以外による活動自粛の場合は、参加できると判断しカウントする。
- ② 加盟校が在籍する県が、県をまたぐ移動の自粛を宣言していない。
- ③ 日本国政府、愛知県、蒲郡市が、緊急事態宣言を宣言していない。

## 7. 艇

- (1) 艇は原則自己所有艇とするが、レース委員会が認めた場合は、参加者がチャーターした艇も可とする。
- (2) 470クラスは、2020年度団体登録を済ませた艇であること。
- (3) スナイプクラスは2020年度SCIRA登録を済ませた艇であること。
- (4) 予備艇は、1艇まで認める。

## 8. セール

- (1) 各チームが持参したセールを使用すること。チャーター艇についても各チームが持参したセールを使用すること。
- (2) 470クラスのセールは、基本計測を完了していなければならない。
- (3) 同一のセール番号を同時に使用してはならない。
- (4) オリジナルのセール番号に数字・形象等を付加した、各クラス協会に登録されていないセール番号を使用してはならない。

- (5) 470クラスのメインセールとスピナーカーのセール番号は同一でなければならない。
- (6) 予備セールは、3セットまで認める。

## 9. 帆走指示書

令和2年9月20日(日)までに愛知県ヨット連盟ホームページに掲載する。レース公示、帆走指示への質問は、申し込みリンクシートにあるリクエストシートにより行い、大会ホームページにて回答する。

## 10. コース

コースは、上一下マークを通過するソーセージコースとする。

## 11. 得点

- (1) クラス別のチーム順位は、実施された全てのレースについて、チームごとに全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。これはRRS付則A2を変更している。
- (2) 総合のチーム順位は、両クラスとも本大会に出場したチームのうち、両クラスの本大会の全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。
- (3) タイについては、RRS付則A8を適用する。但し、RRS付則A8記載の「艇」を「チーム」と読み替えた上で適用する。

## 12. [DP]支援艇・応援艇

- (1) 海陽ヨットハーバーに一時的でも入港する支援艇・応援艇は、海陽ヨットハーバーの所定の手続きを行い、使用料を支払うこと。
- (2) 支援艇には、交代選手も含め4名以下もしくは定員の50%以下のうち少ない方の人数しか乗船してはいけない。

## 13. [NP]コロナウイルス感染予防対策

- (1) 選手は、厚生労働省が公表する「新しい生活様式」を遵守すること。
- (2) マスク等、感染対策に必要な物は、選手自身で準備すると共に大会会場では必ず着用する。また、海上ではスポーツ用マスクの着用を推奨する。
- (3) 会場に入場する場合は、必ず手の消毒を実施する。
- (4) 大会前1カ月以内にコロナウイルス感染の疑いがある場合は、大会に参加しない。
- (5) 毎朝の健康状態等を大会期間中の6時から9時までの間にオンラインにて提出する。この内容には、大会期間までの2週間の健康状態確認も含まれる。
- (6) 大会当日は、検温や体調確認を実施し少しでも異常があれば、大会に参加しない。
- (7) 大会期間中にコロナウイルス感染の疑いがある場合は、主催団体に報告する。また、大会終了後2週間以内にコロナウイルス感染症状が発生した場合も主催団体に報告する。
- (8) 大会終了後2週間は、行動を記録し、必要に応じて提出する。
- (9) 大会期間中に選手、関係者の感染が発覚した場合は、大会を中止し、保健所等の公的機関の指示に従う。

- (10) 支援者は、1 大学同時に 5 名までとし、選手と同様に 13 の記載に従うこと。大会スタッフで大会に参加している者は、支援者に含まない。
- (11) 施設内のコロナウイルス感染予防対策ルールを遵守すること。
- (12) 大会期間中の連絡は、Facebook と LINE、ZOOM を活用し行う。選手は、これらが確認できる PC 等を準備する。また、LINE のオープンチャット登録を行うこと。オープンチャット登録方法は、帆走指示書で指示する。

#### 14. 参加申し込み

参加資格のあるチームは『参加申込書』を 2020 年 9 月 5 日(土)までにオンラインにて申込すること。エントリー料は、**2020 年 9 月 23 日まで**に下記口座に振り込みすること。

三菱UFJ銀行 松阪支店 口座番号 1041719 イシクラ トシヒロ

締め切り以降の申し込みに対しては、レイトエントリー扱いとし、9 月 23 日(水)までに限り、所定のエントリーフィーに対し 50%のペナルティーフィーを支払う事を条件に参加を認める。

参加料の振り込みが完了していない場合もこれに含める。

大会が中止となった場合は、大会準備に必要なとなった経費を差し引いた金額を返金する。

申し込みリンク先

[参加申込書 1 共通](#)

出場大学毎に記入

[艇登録フォーム](#)

出艇させる艇毎に記入

[参加申込書 2 470 クラス](#)

[参加申込書 2 スナイプクラス](#)

[参加申込書 3 支援艇](#)

支援艇を出すチームは記入

[健康チェックシート](#)

選手・支援者・応援全ての人が記入

[リクエストシート](#)

必要により記入

470 クラスは計測登録証明書及び INTERNATIONAL 470CLASS MEASUREMENTFORM、(2011 年 7 月以降登録艇は、計測登録証明書は不要) (電子データ(写真可)での提出とする)。

スナイプクラスは計測証明書(電子データ(写真可)での提出とする)。

送付先

中部学生ヨット連盟 e-mail : chubu\_icyf@yahoo.co.jp

#### 15. 受付

参加者は、9 月 26 日(予備日の場合 10 月 3 日) 8:30~9:10 の間に ZOOM で受付を実施し大会本部で求められた場合、次の書類等を提出し受付を完了させなければならない。

ZOOM ミーティング ID : 389 909 5063 パスワード 4hBfn8

- ① 選手の(公財)日本セーリング連盟会員証。
- ② 監督・コーチの(公財)日本セーリング連盟会員証又はそのコピー。
- ③ バッジテスト認定証
- ④ 学連申し合わせ事項に基づいたチェックリスト。
- ⑤

## 16. 賞

賞を次のように与える。

各クラス・総合 賞状1位～3位

総合優勝 優勝旗

## 17. 備 考

本大会は第85回全日本学生ヨット選手権大会の予選を兼ねており、本大会の成績は中部水域推薦校を検討する際の参考となる。

但し推薦校検討にあたっては、本大会の成績だけではなく、日頃の学連行事への参加状況等を含め、総合的に判断する為、必ずしも上位チームからの推薦とはならない。

第85回全日本学生ヨット選手権大会に出場する艇は、別途指定した日程、場所で計測を受けなければならない。また計測料金として1艇3,000円負担することとし大会終了後に支払いすること。

## 18. 連絡先

chubu\_icyf@yahoo.co.jp

## 19. 責任の否認

- (1) 競技者は、自分自身の責任において本大会参加している。  
(RRS4「レースをすることの決定」を参照)
- (2) 主催団体は、本大会前、本大会中、本大会後に関連して受けた物的損傷または個人の負傷、もしくは死亡に対するいかなる責任を否認する。
- (3) 大会期間中にコロナウイルスに感染しても主催団体は、責任を負わない。参加者は、コロナウイルスの感染リスクと13の内容遵守を承知したうえで参加すること。

## 20. その他

- (1) 本大会期間中の、艇、選手に関連する写真、ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は主催団体に帰属する。また、これら写真は、ホームページ等へ掲載されることがある。
- (2) 大会周知事項は、中部学生ヨット連盟 facebook ページで周知される。

以 上

2020年9月20日作成